

相模原市立小中学校等便器コーティング業務委託仕様書

1 用語の定義

この仕様書における用語の意義は次のとおりとする。

- (1) C・B・S バイオメンテ方式とは、(有)ホテイ産業研究所が神奈川県と共同開発した化学薬剤を使用せず、微生物の力によって腐敗有機物の分解処理や雑菌等の繁殖を防ぐものとする。
- (2) 便器とは、小便器、和式便器、洋式便器、オストメイト便器のこととする。
- (3) 振替休業日とは、相模原市立小中学校等の管理運営に関する規則第4条に規定されているものとする。
- (4) 学校閉庁日とは、夏期休業や冬期休業期間中に、学校が日直を置かず、教職員が原則として勤務しない日のこととする。
- (5) 学校職員とは、副校長又は学校が指定する職員のこととする。

2 履行期間

令和8年7月1日から令和8年11月30日まで

3 実施対象

相模原市立小学校、中学校及び義務教育学校のうち指定する51校の便所内の便器とする。ただし、プールの便所は除く。

- (1) 履行場所の所在地と連絡先
別紙1 「実施校一覧」のとおり。
- (2) 対象便器
別紙2 「対象便器数一覧」のとおり。

4 実施回数

各校1回の実施とする。

5 業務時間

- (1) 原則、平日午前8時30分～午後5時とする。ただし、学校の振替休業日や学校閉庁日を除く。
- (2) 受注者は、前号に関わらず、発注者の指示により臨時業務を行うものとする。

6 業務日程調整

- (1) 業務を実施する日程や時間については、受注者が学校職員と調整する。
- (2) 全校で業務を実施できる日程とし、前月中に翌月分の業務予定日・時間を各学校

へ通知すること。ただし、7月分の業務予定日及び時間は、契約直後から各学校と調整し、各学校へ通知すること。

- (3) 業務日時については、各学校と調整し決定した日程表を発注者に提出し承認を受けること。
- (4) すでに、学校の夏休み期間中に清掃業者による便所清掃を行う予定であり、その作業日とは同日に業務ができないことに留意すること。
- (5) 業務は、原則学校が開庁している日かつ児童生徒が登校しない日に行うこと。ただし、発注者の指定する学校職員の許可を受けた場合にはこの限りではない。
- (6) 土曜日、日曜日、祝日、学校閉庁日等に業務を行う場合には、1か月前までに当該校の作業日を確定し、当該校へ連絡すること。ただし、発注者の指定する学校職員の許可を受けた場合には、この限りではない。

7 業務委託の内容

- (1) 便所便器の水垢・黒ずみ等による汚れを除去する。
- (2) 汚れ除去後、コーティングすることによりツヤを復元し、汚れが付きにくい状態にする。

8 作業の内容

- (1) 分電盤の操作やセンサー感知部分をカバー等で覆うこと等により、(4)～(6)の作業のため、業務を行う便所の流水を止める。
- (2) 洗剤や研磨シート等で水垢・黒ずみ等の汚れを除去する。
- (3) 水洗いし、汚れ、洗剤を十分に洗い流す。
- (4) 水分を拭き取り、十分に乾燥させる。
- (5) コーティング剤を均一に塗布する。
- (6) 塗布したコーティング剤を乾燥させる。
- (7) 前号の乾燥が終了したら、便器の流水を確認する。
- (6) 作業で発生したごみ等は適切に処分する。
- (7) 業務完了後は、原状回復を行う。
- (8) C・B・S バイオメンテナンス方式を遵守し作業する。
- (9) 受注者は、前各号に掲げるもののほか、学校の便所に係る環境衛生維持、確保等のため必要と認められる事項がある場合は、当該事項を積極的に学校等に指導等をするものとする。

9 便器表面のコーティング剤について

便器表面に塗布するコーティング剤は、次の(1)～(3)をすべて満たすものとする。

- (1) シリコン系コート被膜剤とし、シックハウス・シックスクール疑惑物質が、非含有であること。
- (2) 内分泌かく乱物質（環境ホルモン指定物質）が、非含有であること。
- (3) 安全性が高い、JIS、JAS の F☆☆☆☆（エフフォースター）に適合していること。

1 0 業務完了報告

- (1) 各校において、業務前、業務後の小便器、和式便器、洋式便器を各 1 か所以上撮影し、発注者の求めに応じて、撮影箇所を明示した状態で提出すること。
- (2) 別紙 3 「便器コーティング業務確認書」は、各月の業務が完了した後、遅滞なく発注者に提出すること。

1 1 作業上の注意事項

- (1) 作業時は、授業等の妨げにならないよう十分配慮すること。
- (2) 作業にあたり、配置されている物品等を移動させた場合は、必ず原状回復すること。
- (3) 清掃場所への移動等、校内に立ち入る際は、必ず上履きに履き替えること。
- (4) 作業を実施する際には、児童生徒等のプライバシーに十分配慮すること。
- (5) 作業を実施する際には、便所内でスマートフォンを操作する等、疑念を抱かれるような行為は行わないこと。
- (6) 作業実施中に、不審な人物や物品等を発見した際には、速やかに発注者及び学校職員に報告すること。

1 2 一般的注意事項

- (1) 水を使用した場合、水きり・乾燥に十分注意すること。
- (2) 業務中の火気取扱いについては十分注意すること。
- (3) 引火性の物等、危険物は使用しないこと。
- (4) 汚物の運搬については、児童生徒等の目に触れないよう配慮すること。
- (5) 業務中は、校内で活動している教職員や児童生徒等のために、校内に使用できる便所を確保し、その旨を明確にすること。
- (6) 業務にあたり、使用不可の便所に対して、その旨を明確にすること。
- (7) 学校の便所清掃用具が散乱している箇所は、学校職員に伝え、整理整頓させてから清掃を行うこと。
- (8) 業務が適正に行われていない場合は、契約回数以外に、発注者の指示によりその都度業務をすること。
- (9) 作業に使用する材料等は、すべて品質良好なものを使用しなければならない。

- (1 0) 受注者は、事故発生が予想される時は、臨機に措置できる体制をとらなければならない。
- (1 1) 受注者及び従事者は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後もまた同様とする。
- (1 2) 清掃対象便器数は変更となる可能性があり、業務を実施する際は必ず現況を優先すること。
- (1 3) 便器コーティングに関する学校からの苦情や、業務等に関し、必要に応じて発注者が要求する書類や写真を提出すること。
- (1 4) この仕様書は作業の大要を示すものであり、受注者は、発注者が指示した軽易な作業及び本書に記載されていない事項等においても、発注者の依頼がある場合は実施すること。

以 上